

## 第4回「ぶっとびファンド」募集要項

### 1. 助成趣旨

「アートで人とまちをしあわせに」することを目的とするプロジェクトを考えている団体・人を応援する視点から助成を行います。最終回となる第4回は、コロナ禍の影響下だからこそやるべき活動、コロナ後の芸術文化と社会の関係について真剣に考え、「ぶっとびファンド」を活用して実現する企画を積極的に応援します。第1回からの採択団体（者）も含め、「アートで人とまちをしあわせに」したい人々のネットワーク作りも大切にしています。

### 2. 制度の特徴

- ・ペーパーはいらない。熱意を伝えて。
- ・審査員が心を動かされたら10万円。
- ・審査員が「ぶっとぶくらい心を動かされた」場合、支援金額が30万円に！（1件のみ）。
- ・欲しい時期に入金します（前払い可）。
- ・対象事業の実施期間は2022年度中くらい。2021年度実施済みでも応募可。
- ・結果的に実施できなくても可。通常の助成制度に応募できるほど内容が固まっていなくても可。
- ・審査は2段階。第1次審査で8件程度に絞り、公開プレゼンテーション&第2次審査を実施。採択件数は未定。
- ・2023年度末ごろ、助成事業の報告会を開催。実施結果（実施できなかった場合はその経緯）を公開の場で報告することが必須…「報告書」「領収書」不要
- ・団体ではない個人も応募可

### 3. 募集の対象者

助成趣旨のとおりです。

これまでの「ぶっとびファンド」に応募した団体・個人も応募が可能ですが、すでに2回の採択実績がある団体・個人の応募はご遠慮ください。2回目の応募の方は、前回の取り組みからの進化があることが必要です。

### 4. 応募方法

- (1) まずは応募の意思表示をメールでアートサポートふくおかにお伝えください。その際、団体（個人）名、事務所所在地、連絡先（電話、メール）をご連絡いただきます。
- (2) 初めて応募される場合は応募団体（者）の紹介資料（HPや既存のものでOK）をメール、メッセージ、郵送などでアートサポートふくおかにお届けください。
- (3) 応募団体（者）は、やりたいことを伝える3分間の動画を作成し指定するフォルダ（Googleドライブ）に提出していただきます。動画は応募団体（者）のほか推薦者1名にも登場してもらってください。
- (4) 上記(1)～(3)の受付期間：2021年12月5日（日）～12月11日（土）

\* 応募動画については下記参照。「動画！？つくったことない…」「推薦者、いない…」「Google、なに？」

という方、サポートします。ご連絡ください。

【応募動画について】

- クオリティは問いません。携帯で撮影したものでOK。
- 応募団体（者）2分、推薦者1分が時間の目安。合わせて3分間以内の動画2本でもかまいません。
- 「ぶっとびファンド」を活用してやりたいことを語ってください。応募動画では「語って」いただきたいので、パフォーマンスのデモンストレーションはなし、をお願いします。
- 推薦者は応募団体（者）の関係者ではない方1名。できれば、応募団体（者）が「アートでしあわせにしたい」と思う対象者の方の推薦が望ましいです。

## 5. 審査方法

- 第1次審査は、応募動画により審査員が8組程度を選定します。選定基準は「アートで人とまちをしあわせにする活動か」「コロナ禍の影響下にある今だからこそやるべき活動か or コロナ後の芸術文化と社会の関係性を考えた活動か」の2点です。
- 第1次審査のあと、審査員からの総評、審査通過団体（者）へ第2次審査に向けて期待すること、審査を通過しなかった応募団体（者）へのコメントを公開します。\*応募団体（者）名は公開しません。
- 第2次審査は2022年2月5日（土）14:00～、アクア博多（福岡市博多区中洲5丁目3-8 3階）B会議室（スクール60名定員）にて公開で開催予定。状況によってはオンラインでの開催となる可能性があります。
- 第2次審査では、応募団体（者）代表1名の方に対象となる活動について3分間プレゼンをしていただきます。その後、応募者全員と審査員が討議します。その様子全体が審査の対象です。他者の事業に対しても積極的に突っ込んでください（お互いに事業内容やマネジメント力を高め合うことが目的です）。討議終了後、審査員が審査を行います。
- 審査では「アートで人とまちをしあわせにする活動か」「コロナ禍の影響下にある、今だからこそやるべき&支援すべき活動か」という観点から、審査員が「すごく心を動かされた」「まあまあ心を動かされた」「心が動かなかった」の3段階で評価します。その結果をもとに審査員が全員で協議の上、採択するかどうかを決定します。
- 一連の審査の流れをすべて公開とします。参加者も応募者にコメントを残すことができます。
- 審査員：大澤寅雄さん（ニッセイ基礎研究所）、長津結一郎さん（九州大学）、古賀桃子さん（NPO法人 ぶんくおかNPOセンター）、古賀弥生（アートサポートぶんくおか）

## 6. スケジュール

11月5日（金）ごろ情報公開

12月5日（日）～12月11日（土）応募の意思表示（メール）、動画（Googleドライブへ）、  
初めての応募団体（者）資料送付 受付期間

（第1次審査）12月28日（火）

1月10日（月）までに第1次審査結果公表

（第2次審査観覧者募集）

2月5日（土）公開プレゼン&審査会 \*オンラインでの実施になるかもしれません

- 助成決定後、希望入金時期と振込先をアートサポートぶんくおかへ連絡→入金
- 2023年年度末ごろ、報告会実施（福岡市内に集まっていただく予定）

連絡先：アートサポートふくおか 電話 090-7462-1657 メール [office@as-fuk.com](mailto:office@as-fuk.com)